



2019年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月14日

上場会社名 株式会社シンシア
 コード番号 7782 URL <https://www.sincere-vision.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 中村 研
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 荒井 慎一

TEL 03(5695)7470

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	3,228	7.3	109		118		65	
2018年12月期第3四半期	3,007	7.0	56		38		29	

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 49百万円 (%) 2018年12月期第3四半期 9百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	10.56	10.44
2018年12月期第3四半期	4.38	

(注) 2018年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	2,793	1,866	66.8
2018年12月期	2,656	1,828	68.8

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 1,865百万円 2018年12月期 1,828百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		0.00		2.00	2.00
2019年12月期		0.00			
2019年12月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,537	8.5	65	404.6	60	128.4	41	162.4	6.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期3Q	6,862,200 株	2018年12月期	6,862,200 株
期末自己株式数	2019年12月期3Q	654,140 株	2018年12月期	654,100 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期3Q	6,208,071 株	2018年12月期3Q	6,802,676 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善する中で持ち直しの動きが続くなど緩やかな回復基調で推移した一方、地政学的リスクの拡大や、米中貿易摩擦など海外の政治・経済動向の不確実性、金融資本市場の変動による影響など、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

コンタクトレンズ業界におきましては、1日使い捨てタイプコンタクトレンズへのニーズのシフトが継続していることや、カラーコンタクトレンズ市場の拡大もあり、コンタクトレンズ市場全体は緩やかながら成長基調にあるものと推測され、価格、販路、広告戦略等々における各メーカー間の販売促進活動が激化しており、今後も継続するものと思われまます。

このような状況の中での当社グループの状況は、眼科併設店及びコンタクトレンズ量販店チャンネル向けに、新素材シリコーンハイドロゲルを使用したクリアコンタクトレンズ「SINCERE 1DAY SJ」（2019年2月22日発売）を投入いたしました。同商品が好評を博しており、売上高に貢献いたしました。

また、「1day EYE WELL」等の導入に伴う返品が一巡したことや高付加価値商品の投入等により、売上総利益率が30.8%と前年同四半期と比較して2.0ポイント向上いたしました。

販売費及び一般管理費に関しては、「SINCERE 1DAY SJ」の対象チャンネルが眼科併設店及びコンタクトレンズ量販店であることから、医師が患者に対して適切にコンタクトレンズを処方するために必要となるトライアルレンズに関する費用負担が増大しており（販売促進費165,222千円（前年同四半期比35.7%増））、依然として高い水準ではありますが、広告宣伝費の低下（広告宣伝費113,073千円（前年同四半期比38.7%減））等を要因として、前年同四半期と比較して減少（販売費及び一般管理費884,084千円（前年同四半期比4.3%減））しております。トライアルレンズに関する費用負担については、発売後一定期間において集中的に発生する先行費用と認識しており、商品が市場に浸透していくにつれ、低減していくものと考えております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高3,228,459千円（前年同四半期比7.3%増）、営業利益109,017千円（前年同四半期は営業損失56,656千円）、経常利益118,078千円（前年同四半期は経常損失38,730千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益65,543千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失29,812千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,691,012千円となり、前連結会計年度末に比べ135,365千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が71,792千円減少したものの、商品が90,104千円、外国為替差入証拠金が118,883千円それぞれ増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は102,209千円となり、前連結会計年度末に比べ1,561千円増加いたしました。これは主にその他に含まれる差入保証金が2,449千円減少したものの、繰延税金資産が3,024千円、その他に含まれる敷金が1,571千円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は2,793,222千円となり、前連結会計年度末に比べ136,927千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は667,177千円となり、前連結会計年度末に比べ160,415千円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が86,810千円、1年内返済予定の長期借入金が60,000千円それぞれ増加したものの、短期借入金が300,000千円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は260,000千円となり、前連結会計年度末に比べ260,000千円増加いたしました。これは長期借入金が210,000千円、その他に含まれる長期預り保証金が50,000千円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は927,177千円となり、前連結会計年度末に比べ99,584千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,866,045千円となり、前連結会計年度末に比べ37,342千円増加いたしました。これは主に繰延ヘッジ損益が15,436千円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び剰余金の配当により利益剰余金が53,126千円増加したことによるものであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.0ポイント減少し66.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年2月14日の「平成30年12月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	992,771	920,979
受取手形及び売掛金	622,553	650,123
商品	607,246	697,350
貯蔵品	96,077	122,159
前渡金	13,029	—
未収還付法人税等	46,879	507
デリバティブ債権	46,471	17,405
外国為替差入証拠金	126,944	245,827
その他	46,939	78,930
貸倒引当金	△43,267	△42,270
流動資産合計	2,555,646	2,691,012
固定資産		
有形固定資産	16,316	19,000
無形固定資産	14,601	10,940
投資その他の資産		
繰延税金資産	10,302	13,326
その他	59,428	59,181
貸倒引当金	—	△239
投資その他の資産合計	69,730	72,268
固定資産合計	100,648	102,209
資産合計	2,656,295	2,793,222

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	147,485	234,296
短期借入金	500,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	—	60,000
未払法人税等	625	43,557
デリバティブ債務	17,340	2,545
賞与引当金	6,640	22,436
その他	155,500	104,342
流動負債合計	827,592	667,177
固定負債		
長期借入金	—	210,000
その他	—	50,000
固定負債合計	—	260,000
負債合計	827,592	927,177
純資産の部		
株主資本		
資本金	273,422	273,422
資本剰余金	353,422	353,422
利益剰余金	1,583,710	1,636,837
自己株式	△411,636	△411,662
株主資本合計	1,798,918	1,852,020
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	26,858	11,421
為替換算調整勘定	2,297	1,974
その他の包括利益累計額合計	29,156	13,396
新株予約権	628	628
純資産合計	1,828,702	1,866,045
負債純資産合計	2,656,295	2,793,222

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
売上高	3,007,743	3,228,459
売上原価	2,141,037	2,235,357
売上総利益	866,705	993,101
販売費及び一般管理費	923,362	884,084
営業利益又は営業損失(△)	△56,656	109,017
営業外収益		
受取利息	929	651
デリバティブ評価益	34,688	8,430
業務受託料	20,000	—
受取補償金	—	4,352
その他	1,573	1,401
営業外収益合計	57,192	14,836
営業外費用		
支払利息	6,636	4,578
貸倒引当金繰入額	3,763	6
為替差損	27,484	402
その他	1,380	786
営業外費用合計	39,265	5,774
経常利益又は経常損失(△)	△38,730	118,078
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△38,730	118,078
法人税、住民税及び事業税	3,424	48,747
法人税等調整額	△12,342	3,788
法人税等合計	△8,918	52,535
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△29,812	65,543
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△29,812	65,543

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△29,812	65,543
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	21,202	△15,436
為替換算調整勘定	△794	△322
その他の包括利益合計	20,408	△15,759
四半期包括利益	△9,403	49,783
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9,403	49,783
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。